

第73回ミニネタ研（一次案）

今回は、日本の教育や行政にも大きい影響を与え、学校でのコンピテンス、リテラシー形成のあり方について批判的に検討されている松下佳代先生（京都大学）の講演です。能力論、学習論、評価論などの教育方法学からのアプローチから、中高や大学の先生方と一緒に実践を作りながら理論の構築をされています。現代の教育改革の社会的背景や子どもたちにつけたい資質・能力を現場の実践事例をふまえてお話しいたします。多くの皆さんの参加をお願いします。

◆日時 10月6日（日）12：50～17：00

◆会場 高津ガーデン（大阪上本町下車北東徒歩5分）

◆参加費 1000円（報告者500円） 学生700円

◆定員 30名（定員になり次第締め切ります）

◆参加申し込み 河原 和之

qq36ps9 あつと tea.ocn.ne.jp fax 072-996-3627

あつとは@に変えて送信下さい。

◆日程 12：40受付

① 12：50～13：00 開会あいさつ

② 13：00～14：50

「対話型論証による学びのデザインー教科と総合での探究をどうすすめるかー」

松下 佳代（京都大学）

③ 15：00～15：25

中学校地理『「提案」を軸とした中学校社会科地理的分野の単元構想』

阿部 孝哉（吹田 豊津中）

④ 15：25～15：50

中学校歴史「こんなにもスゴい！縄文時代」

行壽 浩司（福井 敦賀中）

⑤ 15：50～16：15

中学校社会科「オーセンティックな学びを取り入れた社会科授業」

梶谷 真弘（大阪 茨木西中）

⑥ 16：15～16：40

高校歴史「歴史総合から探究科目へのつながりや違い」

濱野 優貴（滋賀 彦根東高）

⑦ 16：40～16：55 交流会

参加申し込み

| 名前 | 所属 |
|----|----|
| 備考 | |